現場見学に行ってきました IN 三隅・益田道路新沖田川橋 PC 上部工事

２月 27 日（火）に建築・電気科 3 年生建築コースの 3 名が三隅・益田道路新沖川橋 PC 工事の現場見学に行ってきました。今回の現場見学は、技能検定（鉄筋組立）のご指導でお世話になった（株）スチールワークスの玉木社長様からのご厚意により実現しました。はじめに、本工事の施工管理に携わっておられる、（株）日本ピーエスの白坂様から、本工事の概要や構造についてご説明を頂きました。続いて、現在施工中の鉄筋工事についての玉木様からご説明をいただきながら、実際に現場で鉄筋を結束する体験や使用している太い鉄筋を持ち上げ、重さを体感するなど楽しい時間を過ごさせていただきました。また、普段上ることや目にすることもない、工事用エレベーターを初体験したり、地上 40mの高さで実際に施工をしておられる生の現場を肌で感じ（景色が最高でした）、非常に興味・関心を持ちながら見学をしていました。卒業前の最後に非常に良い学びができました。お忙しい中、貴重なお時間をいただきました、玉木様、白坂様、本当にありがとうございました。

生徒の感想

●普段上がることの出来ない場所へ上がることができ、また実際の現場で施工しておられる職人の方のお仕事の様子を拝見し、現場のイメージや雰囲気を肌で感じることができました。私は4月から建設現場で働くので、現場の様子を間近に見れた、今回の見学は非常に勉強になりました。

●技能検定（鉄筋組）を受検していたこともあり、鉄筋工事の施工について、理解しながら見学をすることができました。また、実際に現場で結束体験や結束する工具も使わせていただいたことなど、実際の現場に触れることができ、就職前にとても良い経験ができました。人との関わりはとても大切だと改めて感じました。

●普段見れない橋の中まで見学させていただきました。100年耐えられるように設計されていることや精度が要求されるため、施工方法など実際に見学することで、高さ40mでの現場の工夫や大変さを実際の現場で感じることができ、非常に良い経験になりました。少人数での見学だったおかげで、とても内容の濃い見学で大変勉強になりました。